



台湾 **特選** ドキュメンタリー 上映会

2016. 8.26 (金)・27 (土)

カリスマに聞く独立運動、タイヤル族の家族の生活、苦悩の酒造り。台湾を深く知る貴重な3本。



史明・革命進行式



テラキスの帰郷



戦酒

会場 台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター ●東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅9番出口より徒歩1分 ●千代田線・日比谷線・丸ノ内線「霞が関」C2番出口より徒歩3分

参加方法 入場無料／予約制／各回定員100名 ＊各回定員になり次第、予約受付は終了します。お早目にご予約下さい。

ご予約 moctokyo@gmail.com (台湾文化センター宛) ＊ご予約は左記メールアドレスまで、お名前、電話番号、参加人数をご明記の上、送信して下さい。

ご注意 都合によりイベントの内容が変更になる場合があります。 お問い合わせ 台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター TEL 03-6206-6180

<http://jp.taiwan.culture.tw>

台湾 **特選** ドキュメンタリー上映会

史明・革命進行式

2015年 / 127分



8月26日(金) 18:30 開場 / 19:00 開映

監督／陳麗貴 (チェン・リークエイ) プロデューサー／姚文智 (パスヤ・ヤオ)

台湾独立運動の父・史明、97歳。偉大だが挫折にあふれたその人生。

台湾人の立場で書かれた初めての台湾通史「台湾人四百年史」で知られる革命家・史明。97歳の今も各地で講演し、若者の文化活動を熱心に支援している。1918年、日本統治下の台北に生まれ、日本へ留学するも抗日運動を支援するため中国へと渡り、やがて台湾独立を叫びながら日本へと亡命、池袋で料理店を営むことになる。晩年にやっと故郷の地を踏んだ史明の波乱万丈の人生が丹念に記録されている。

テラキスの帰郷

2013年 / 72分



8月27日(土) 13:30 開場 / 14:00 開映

監督・撮影／莎韻西孟 (サーユン・シモン)

美しい自然と文化に囲まれたタイヤル族。その愛に溢れた家族の肖像。

台中の山々に囲まれた僻地にあるタイヤル族の村。アワ(粟=テラキシ)作りを続けるおばあさん、ゴミ収集の傍ら果樹を育てる父親と進学のため村を出なくてはならない息子、デイケアセンターで働きながらタイヤルらしい生活を営もうとする母親。家族と言う絆によって民族の文化が確かに受け継がれてゆく日々が、いきいきと記録されている。

戦 酒

2013年 / 80分



8月27日(土) 16:00 開場 / 16:30 開映

監督／唐振瑜 (ピーター・タン)

名酒・金門高粱酒が生まれた金門島の知られざる歴史の貴重な記録。

中国大陆に近接する台湾・金門島。古い街並みが残り、名酒・金門高粱酒を生んだ島。観光地として人気のこの島は、かつて国共内戦の最前線として中国からの砲弾の嵐にさらされ、数々の苦悩を強いられていた。島復興のため試行錯誤しながら酒造りに励んだ老人たちのインタビューに内戦の再現ドラマを交えながら金門島の歩んだ歴史を赤裸々にする。

台北駐日経済文化代表処 台湾文化センターについて

東京の台湾文化センターでは台日文化交流のプラットフォームとして、台湾の芸術や文化関連の団体およびその内容を広く紹介し、また映像・音楽・出版・芸術・文化の各団体、美術館、博物館等による台日交流や協力など広範な活動を行っています。そして、文化交流を通じて台日関係がより一層緊密になるように促進していきます。

台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目1-12 虎ノ門ビル2F

TEL 03-6206-6180 <http://jp.taiwan.culture.tw>

- 東京メトロ「虎ノ門駅」9番出口 徒歩 約1分
- 都営地下鉄「内幸町駅」A4出口 徒歩 約7分
- 東京メトロ「霞ヶ関駅」C2出口 徒歩 約3分
- JR「新橋駅」日比谷口 徒歩 約12分

